

会 議 要 旨

会議名	館山市図書館協議会
開催日	令和5年1月18日(水)
開催場所	館山市図書館
出席者	委員：安田 淳、加瀬俊浩、齋藤 実、塚本晃太、生稲裕美 関 和美、波左間美和子 教育委員会：出山教育長、岡田教育部長、三浦生涯学習課長 中村図書館長、岩本主任司書、渡邊主事
公開・非公開の別	公開 一部非公開 非公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0 名
会議概要・結果等	【会議概要・結果等】 1 開会 2 教育長あいさつ 3 委員・職員紹介 4 議長、副議長選出 加瀬議長、齋藤副議長選出 5 議事 (1) 館山市図書館の基本的運営方針について 〔説明：図書館 中村〕 〔質問・意見等〕 ○学校からの意見は運営方針に差し込んでいくのか？ →学校からの意見については、運営方針の方に入れられる部分については入れて取り込めるか全体的なことを考えて検討する。 ○目指すべき図書館像は決定なのか、「市民一人ひとりの人生を豊かにし、生涯学習を支える図書館」よりも「市民一人ひとりの人生を豊かにし、暮らしに役立つ図書館」が良いのでは？ →目指すべき図書館像のタイトルも決定したものではないで、ご意見いただいたものも含めて検討する。 ○司書を中心とした運営体制の充実で、司書の重要性・専門性が明示されたので、わかりやすくいいと思う。安定的な配置を考えると、これからは産休育休のみでなく介護の問題もあるの

で、司書が安心して休暇が取れるよう市役所の中で司書資格のある職員を調べておいて、準備をしておいた方が良い。

- 神余小学校では子供たちが移動図書館を楽しみにしている。学校の図書・本以外で本が出入りしているのはすごくいいこと。30冊読むと図書委員会が「本と友達賞」として表彰している。全校集会の中でタブレット端末を使って全員で電子図書館も行っている。電子図書も含めて学校の読書教育が充実していければいいと思う。

コロナ禍で他に社会見学に行けない中で、2月に図書館見学を予定している。受け入れてもらって大変ありがたい。

- 図書館に探している本が無かったが、他の本を紹介されたのが良かった。自分の知らない本が見つけれれる、そういうサービスは続けてほしい。

館山市図書館はこの近辺では最初にできたというが、昔からの良い資料があるかもしれない。そのためには司書が重要であり、こういう資料がある、「だん暖たてやま」での紹介も読み物以外のものが出てきている。すぐには利用につながらなくても、目に触れていること、そういえばというものが、啓蒙になる。直接的な利用と耕しみしたいな、広めみたいなのを大事にしていくといい。

最初にできたということと、館山市の観光みたいなのところと結び付けて、郷土を大事にしていくと、すごく有意義かなと思う。

学校への団体貸出で自然の物が増えており、現在の社会のニーズに合っていて、読んだ本を子供たちから薦められる。本が啓蒙されていて、図書とのふれあいに図書館が先に立ってやってくれることはとても大事だと思う。

- 電子図書館は、各家庭でW i - F i 環境が整ってきており、長期休み前にアピールするとよいのでは。タブレットのある人も結構いるので、QRコードとかでワンタッチでできて気軽に使えるようになったらよい。

→校長会で話をしたり、学校からの要請があれば直接行って説明したりすることも可能で、できるだけ広めていきたい。また、図書担当の先生方の意見を頂き、会議を持つなどして電子図書館の利用が進むようにしていきたい。